

# ◆野上小塚工区 事業進捗状況

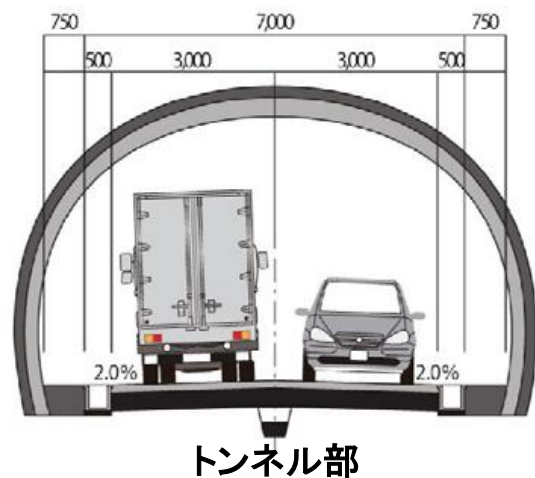
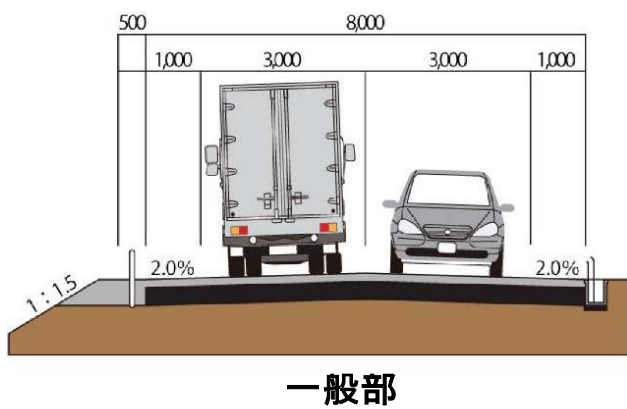


# 【ふくしま復興再生道路】 一般国道288号 野上小塚工区

工事箇所：福島県双葉郡大熊町大字野上地内



## 【断面図】



福島県相双建設事務所 復旧・復興部 道路・橋梁課

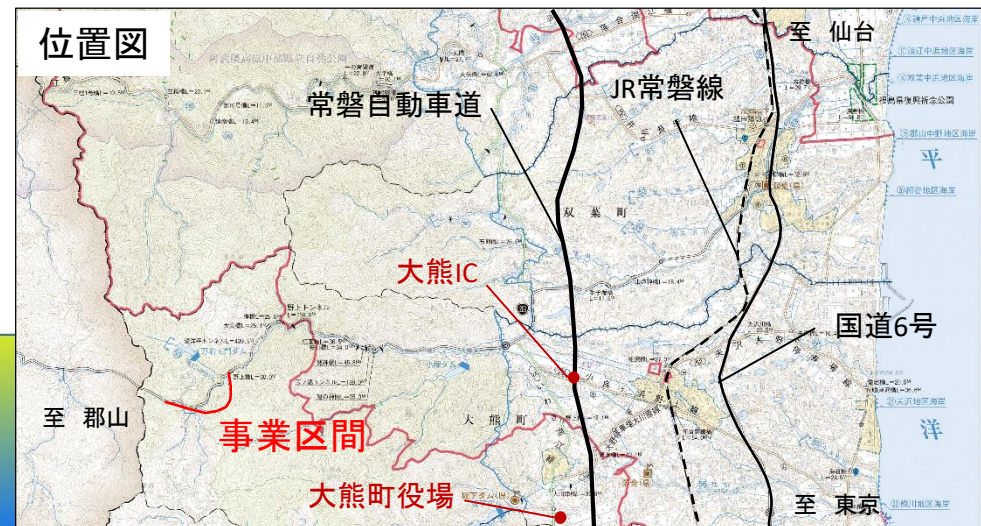
〒975-0031

福島県南相馬市原町区錦町一丁目30番地

Tel 0244-26-1261 fax 0244-26-1197 電子メール sousou.ken@pref.fukushima.lg.jp



相双建設事務所キャラクター



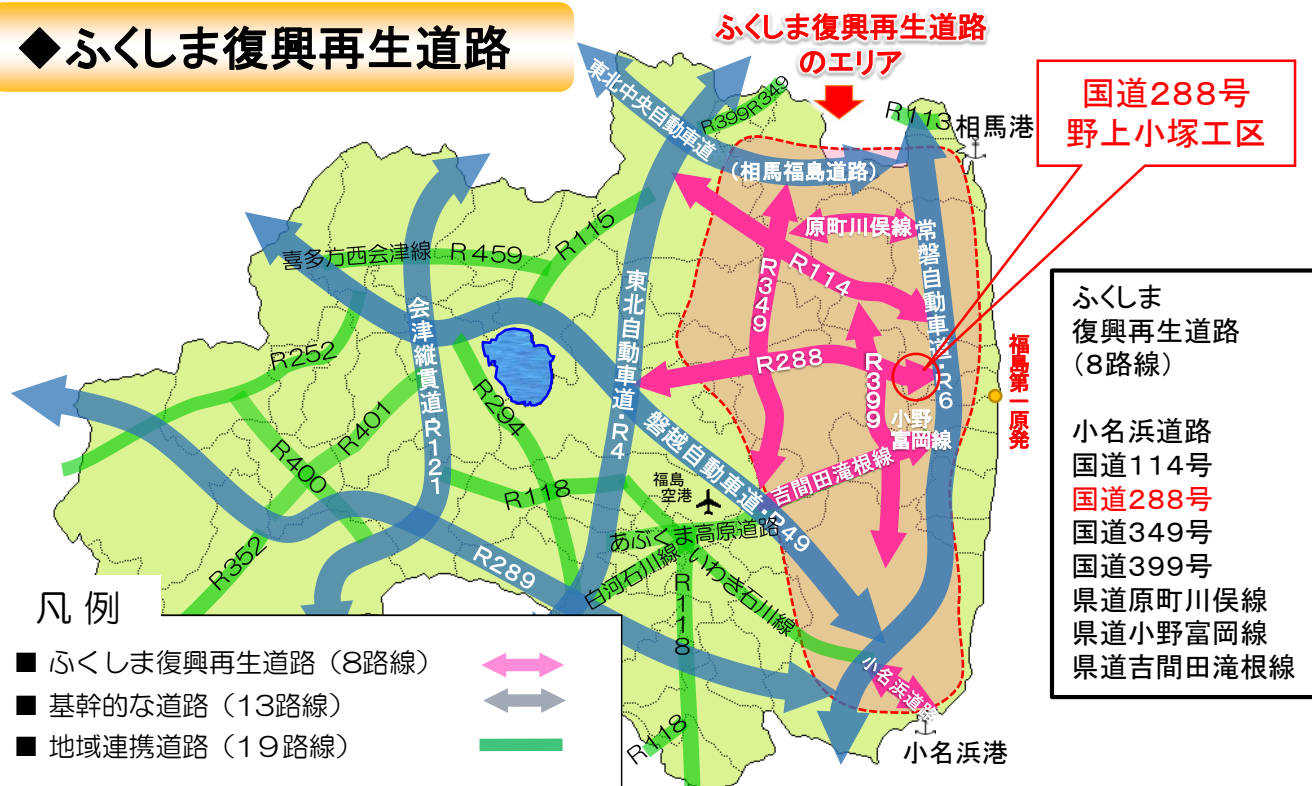
# 福島県相双建設事務所



## ◆国道288号について

国道288号は、郡山市を起点とし、三春町、田村市、大熊町を経て双葉郡双葉町に至る延長約68kmの幹線道路であり、緊急輸送道路(2次)にも指定されています。「ふくしま復興再生道路」と位置づけ、本県で重点的に道路整備を進めている路線の1つです。  
 ※緊急輸送道路…災害直後から、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な路線。

## ◆ふくしま復興再生道路



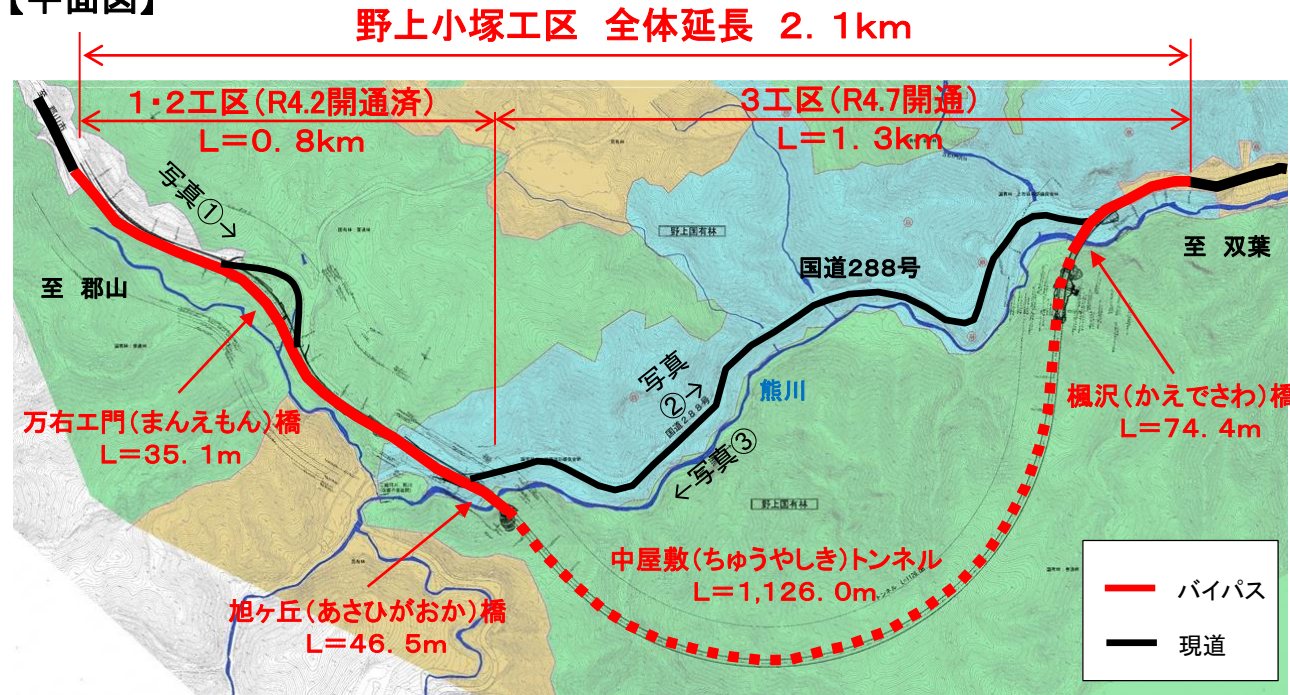
今後の福島県の道づくりのあり方を示した「ふくしま道づくりプラン(復興計画対応版)」で位置づけられている道路であり、東日本大震災及び原発事故に伴う避難指示区域等の復興と避難された方々の帰還を促進するために整備する道路です。復興に向けて、2020年代初頭までの完成を目指して取り組んでいます。

## ◆野上小塚工区 事業概要

双葉郡大熊町大字野上地内においては、山岳部で道幅が狭く、急カーブ・急勾配区間(右写真参照)が連続し、大型車のすれ違いが困難であり、安全な交通の確保が課題となっていました。そのため、平成26年度より中屋敷トンネルを含む延長2.1kmのバイパス事業に着手しました。  
 当該区間が、山と川に挟まれた急峻な地形であることから、トンネルと橋梁によるバイパス計画とし、道路幅は6mから8mに拡幅します。また、連続した急カーブ区間を緩やかなカーブにすることで、スムーズな走行ができるようになります。これらによって大型車のすれ違いはもとより、安全で円滑な交通が可能となります。更には浜通り地方と中通り地方の往来の利便性が向上し、産業振興が期待されます。

□道路規格:第3種第3級 設計速度:40km/h

## 【平面図】



## ◆野上小塚工区 事業経緯

平成26年度～	:測量・地質調査、各種設計
平成27年度	:ルート決定
平成28年度	:関係機関協議(大熊町、森林管理者、河川管理者等)
平成30年度	:中屋敷トンネル、楓沢橋下部工含む3工区、万右工門橋・旭ヶ丘橋下部工、楓沢橋上部工、2工区着手
令和元年度	:万右工門橋・旭ヶ丘橋上部工、1工区着手、中屋敷トンネル掘削着手
令和2年度	:中屋敷トンネル貫通
令和3年度	:1工区開通、中屋敷トンネル本体工事完了、トンネル設備工事着手
令和4年度	:7月16日全区間開通

### ①1工区 開通(R4.2)



### ②現道 幅員狭小区間



### ③現道 視距不良区間

